

☆熊谷市議会議員☆☆黒澤三千夫☆

くろさわみちお

熊谷市議会報告

2021年7月発行

(7月～8月配布)

発行：熊谷市**赤城町** 3-104-1
TEL/FAX：048-527-1543
e-mail：m-kurosawa@jcom.zaq.ne.jp

「くろさわみちお」の活動は
Facebook で発信中！



<https://www.facebook.com/michio.kurosawa/>



所属する常任委員会が
変わりました！

◆総務文教常任委員会

◆環境産業常任委員会

◆市民福祉常任委員会

◆都市建設常任委員会

SDGs推進特別委員会に所属しました！

◆エリアマネジメント対策特別委員会

地域における良好な環境や地域の価値の維持・向上
に関する事項を調査・研究する

◆デジタルトランスフォーメーション推進特別委員会

デジタル化による次世代型市民サービスの推進に関
する事項を調査・研究する

◆SDGs推進特別委員会

多様な取組による持続可能な開発目標の浸透・達成
の推進に関する事項を調査・研究する

令和3年6月定例会（議会）報告 会期：令和3年6月2日～6月22日（21日間）

○議案数：専決処分5件・算議案2件・一般議案34件・議員提出議案4件・請願2件

《主な議案》（請願1件不採択を除き、すべて原案のとおり可決されました）

◆「STOPコロナ」子育て世帯生活支援 特別給付金給付事業

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、対象児童1人当たり
5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。

・低所得のひとり親世帯分（補正第1号：市長専決処分113,236,000円）対象：2,191人

・低所得のその他世帯分（補正第2号：令和3年度6月補正予算149,728,000円）対象：2,913人

◆熊谷市立児童クラブ条例の一部を改正する条例

・熊谷市立第4箱田児童クラブの新設（令和3年9月1日から施行）

・熊谷市立第2佐谷田児童クラブの新設（令和4年4月1日から施行）

◆財産の取得について（支援車Ⅱ型）取得価格66,990,000円

◆核廃絶に向けた取組を求める意見書

◆「核兵器禁止条約への署名・批准を日本政府に求める意見書」の提出を求める請願：不採択

◆熊谷市におけるパートナーシップの認証制度の創設を求める請願：採択



支援車Ⅱ型（警防課）

私「くろさわみちお」も請願の紹介議員の一人として採択に向けて取り組みました！



パートナーシップの認証制度

平成27年に渋谷区で「同性パートナーシップ条例」が創設された以降、同性同士を含めたパートナーの認証制度が105自治体で創設されています（埼玉県12自治体）
お互いを人生の伴侶として、精神面を含めて生計を共に支え合うパートナーとして、
一緒に暮らしていても現在の制度上は「同居人」や「友人」と認識され、親族として
扱われていません。

この制度が導入されることにより、当事者は大きな社会的承認を得ることができ課題
解決に一步前進が図れることになります。

令和3年6月定例会 市政に関する一般質問

テーマ1

コロナ禍における支援について

質問要旨

一例として、長引くコロナ禍で飲食店も厳しいが、飲食店に卸すことができず消費期限が迫る在庫を抱える酒販事業者も厳しい状況にある。



公共交通事業者も厳しいが、観光や学校行事などの利用者が激減し貸切バス事業者もバスが稼働できず経費だけがかさむなど厳しい状況にある。

こんな時だからこそ支援が行き届かない市内事業者にも、市独自の支援を考えるべきではないか？

このような質問をしました！

- Q1. 総括的な本市の見解は？
- Q2. 市内事業者が受けている影響の認識は？
- Q3. 市内事業者に対する支援と今後の方向性は？
- Q4. 小・中学校における今年度の校外行事は？
- Q5. 事業者や各団体の支援要望は？
- Q6. 熊谷らしい独自の支援への見解は？

(答弁：市長)

◆長期的な経済活動の停滞により、経験したことのない厳しい経営環境に直面しており、ウィズコロナ、アフターコロナの状況を見据え、国や県の支援と併せ、事業者に寄り添った支援を実施し、まさに「安心」と「活力」を取り戻すため全力で総合的なコロナ対策に取り組む。

(答弁：産業振興部長)

◆現在も課題解決を支援する「個店連携応援事業」に取り組んでいるが、事業者の主体的な挑戦を応援し、産業の再生・強化につなげていくため、関係者との「対話」を通して、市の独自対策を適時適切に展開していく。

(答弁：教育次長)

◆林間学校など、バスを利用する場合は、感染症対策のため台数を増やすなどして実施する。

学校遊具の点検は438基実施し、101基の遊具に安全性の課題があり対応している。

紙面スペースの関係上、他の質問の答弁と詳細については熊谷市ホームページにてご覧ください！

「熊谷市議会」－「インターネット中継」
－「会議録検索」

議会放映



テーマ2

市政に関する一般質問とは？

議員1名に対し、質問・答弁を含めた60分の時間が与えられており、市政全般について一問一答方式で市の執行部の見解を質します。

安全・安心が実感できる取組について その10

- (1) 地域と公園と防犯活動
- (2) 遊具について
- (3) 市庁舎の電話に関すること

質問要旨

- (1) 自治会が主体となり防犯活動を行っているが、地域内に都市公園や子供広場がある場合、犯罪抑止効果の防犯カメラ設置は市の補助があるとはいえ、設置・維持管理費の自治会負担は理解されにくいことから市によって設置できないか？
- (2) 公園遊具の危険判断により使用禁止となっているが、なぜ使えないのか、今後どうなるのか地域で理解されていないのでは？
- (3) 市庁舎の代表電話から発信され留守番電話に登録されない場合、どの部課からの電話なのかわかりにくいがなぜ直通電話番号を使用しないのか？

PICKUP～(2)はこのような質問をしました！

- (2) 遊具について
- Q5. 公園遊具・学校遊具の現況と今後は？
- Q6. 公園遊具や学校遊具の点検方法は？
- Q7. 公園遊具点検は1403基実施され473基が危険と判断されたが学校遊具は？



(答弁：都市整備部長)

◆「公園施設点検管理士」「公園施設点検技士」により国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」に基づき年1回点検を行っており、危険であると判断された遊具が473基となり、修繕や撤去を進め、その他の遊具は使用禁止とした。

◆主な原因：すべり台や鉄棒等の遊具を固定するコンクリート基礎露出・突起物や開口部への挟み込み、健康遊具は設置面にコンクリート平板で覆われており、落下時に衝突する恐れがある。

◆改修方法：ゴムチップ舗装・人工芝を張る。

突起物によるひっかかり、開口部への挟み込みの恐れがある場合も修繕が必要となる。

令和3年9月定例会（議会）の予定：令和3年9月2日～9月24日（21日間）